カタログNo.TED-C0110

耐圧防爆コネクタ

防爆構造　ExdⅡBT4

XPC40型

XPC50型

構造及び特長

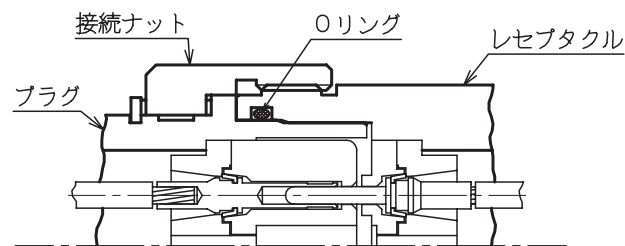
・接続ナットによる着脱方式

　コネクタの差し込みと分離は、接続ナットを廻すことにより無理なく行えます。

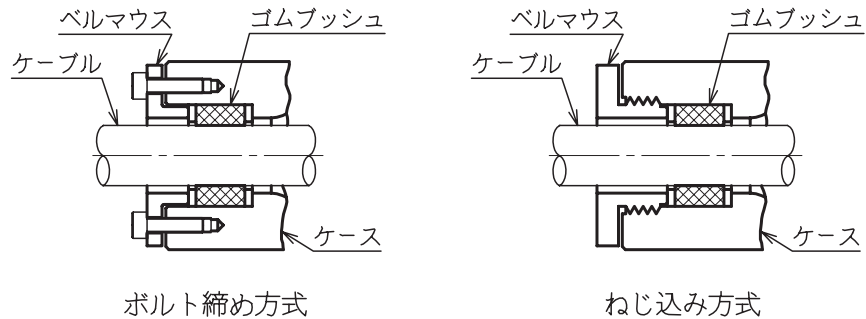
　電力ケーブル等の曲げ反発力があっても、接続ナットでプラグとレセプタクルの結合を強固に行えます。

・円筒面固定方式のＯリングによるシール

　ねじの締め付け力によらない確実なシールができます。

　Ｏリングの点検と交換が容易にできます。

・ボルト締め方式のベルマウス

　ねじ込み方式のようにケーブルとゴムブッシュがねじられることはありません。

ボルト締め方式　　　　ねじ込み方式

・専用ケーブルクランプ装備

　ケーブルを強固に引き止められます。

・電線の接続は圧着方式

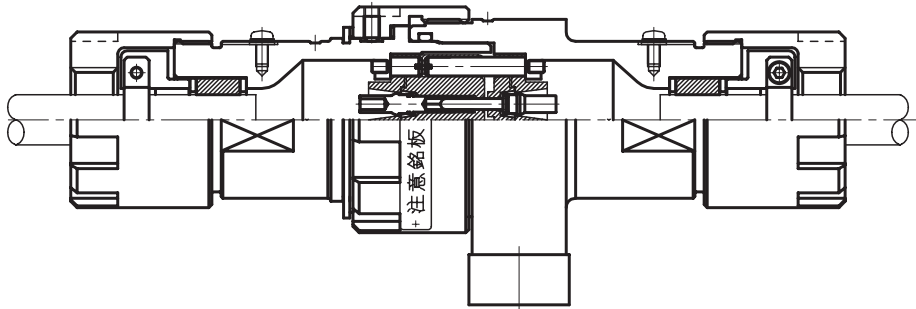
　裸丸型圧着端子と同じ方法で圧着できます。

・耐熱性、耐候性のよい材料を使っています。

⚠ 安全に関するご注意

・製品をご購入された時は「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使い下さい。
　取付工事及び使用に不備が有ると、火災や人身事故等の原因になる事があります。

XPC40型

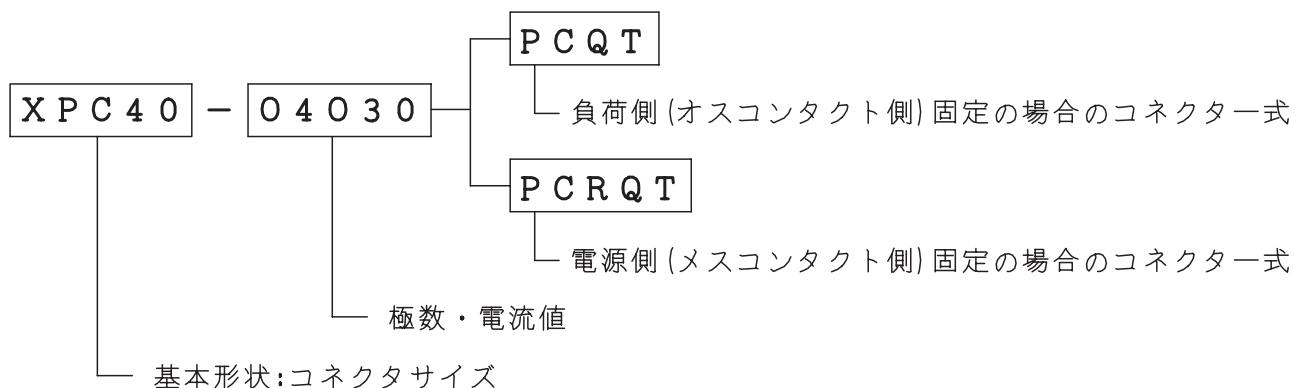
型式検定合格番号
第C14079号

○ 仕様

型　　番	XPC40−04030 PCQT PCRQT	XPC40−08010 PCQT PCRQT
極　　数	3＋(E極)	7＋(E極)
電　圧 (V)	550	250
電　流 (A)	30	10
接続導体サイズ (mm²)	2.0, 3.5, 5.5	1.25, 2.0
ゴムブッシュ内径 (mm)	φ10 〜 18 (0.5mm単位で指定して下さい)	
電線管サイズ	G 3/4″, G1″, G1 1/4″	
耐電圧	AC2500V　1分間	
保護構造	屋外防水　JIS C0920 IP×5	
基準周囲温度	−10℃ 〜 +40℃	

(注) 電流は導体サイズが最大の場合の値です.

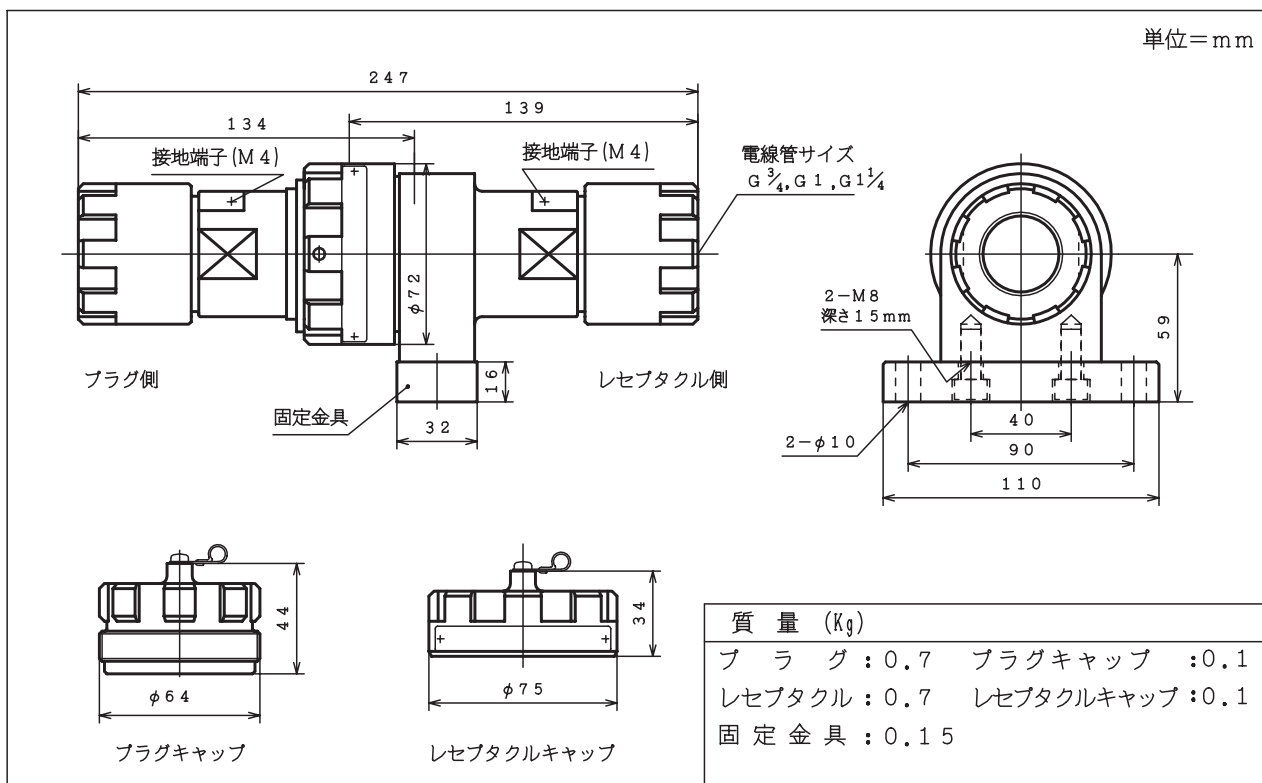
○ 極配列 (オス絶縁物表面)

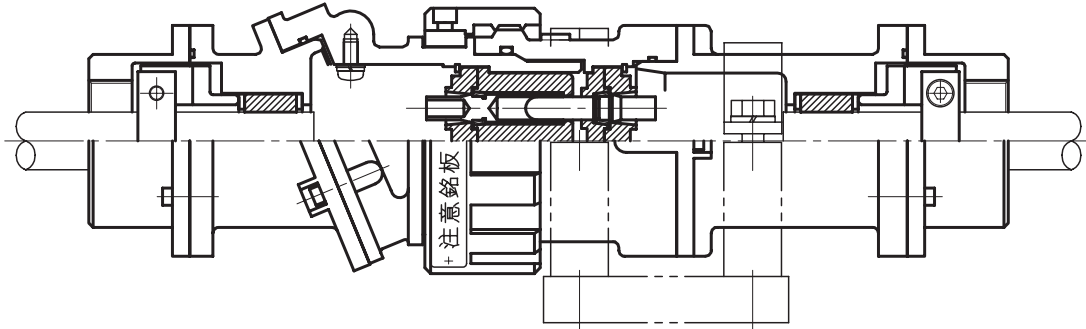
XPC40−04030 PCQT PCRQT	XPC40−08010 PCQT PCRQT
U V E W	2 3 4 1 5 E 7 6

○ 型番の説明

ご指定事項

型番・接続導体サイズ・ゴムブッシュ穴径(ケーブル仕上径)・電線管サイズをご指定下さい。

○ 寸法・質量

質量 (Kg)			
プラグ	：0.7	プラグキャップ	：0.1
レセプタクル	：0.7	レセプタクルキャップ	：0.1
固定金具	：0.15		

XPC50型

型式検定合格番号
第C14080号

○ 仕様

型　番	XPC50− 04060 PCQT	XPC50− 10010 PCQT	XPC50− 12010 PCQT	XPC50− 24005 PCQT	XPC50− 30005 PCQT
極　数	3＋(E極)	9＋(E極)	11＋(E極)	23＋(E極)	29＋(E極)
電　圧 (V)	550	250			
電　流 (A)	60	10		5	
接続導体サイズ (mm²)	5.5, 8, 14	2.0, 3.5		1.25, 2.0	1.25
ｺﾞﾑﾌﾞｯｼｭ内径 (mm)	φ10 ～ 22 (0.5mm単位で指定して下さい)				
電線管サイズ	G¾″, G1″, G1¼″, G1½″				
耐電圧	AC2500V　1分間				
保護構造	屋外防水　JIS C0920 IP×5				
基準周囲温度	−10℃ ～ ＋40℃				

(注) 電流は導体サイズが最大の場合の値です。

○ 極配列（オス絶縁物表面）

XPC50− 04060 PCQT	XPC50− 10010 PCQT	XPC50− 12010 PCQT	XPC50− 24005 PCQT	XPC50− 30005 PCQT
4E 1U 3W 2V	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10E	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12E	12 1 11 18 13 2 10 19 20 3 24E 14 9 17 21 4 23 22 15 8 16 5 7 6	12 1 11 13 24 14 2 10 25 23 26 15 3 30E 16 9 22 29 27 17 4 21 28 18 8 20 19 5 7 6

○ 型番の説明

ご指定事項

型番・接続導体サイズ・ゴムブッシュ穴径(ケーブル仕上径)及び電線管サイズをご指定下さい。
ご使用になるケーブルにアース専用の芯線があるかないかもご連絡下さい。

○ 寸法・質量

質　量　(Kg)	
プ　ラ　グ	：1.5
レセプタクル	：1.2
プラグキャップ	：0.2
レセプタクルキャップ	：0.2

◇ ＸＰＣ４０型とＸＰＣ５０型の構造上の相違

	ＸＰＣ４０型	ＸＰＣ５０型
コネクタの固定	レセプタクルを固定します。 （図１．２参照）	固定金具によって、レセプタクル側又はプラグ側を固定して下さい。 （図４．５参照）
電源側	プラグ側を電源とする型式とレセプタクル側を電源とする型式があります。	プラグ側が電源です。
	プラグ側を電源とする場合 型番 XPC40−□□□□□PCQTをご指定下さい。 プラグ側　レセプタクル側 電源側（メスコンタクト）　負荷側（オスコンタクト） 固定金具 （図１）	レセプタクル側を固定する場合 プラグ側　レセプタクル側 電源側（メスコンタクト）　負荷側（オスコンタクト） 固定金具（オプション） A−KI （図４）
	レセプタクル側を電源とする場合 型番 XPC40−□□□□□PCRQTをご指定下さい。 プラグ側　レセプタクル側 負荷側（オスコンタクト）　電源側（メスコンタクト） 固定金具 （図２）	プラグ側を固定する場合 プラグ側　レセプタクル側 電源側（メスコンタクト）　負荷側（オスコンタクト） 固定金具（オプション） A−KⅡ 固定金具（オプション） A−KⅢ （図５）
絶縁物の固定	コンタクトを挿入後ケースにねじ止めします。（図３参照）	止め輪でケースに固定されています。 （図６参照）
内部アースの配線（接地極の接地）	絶縁物をケースに固定することにより接地されます。 ケース　小ねじ 接地極コンタクト　絶縁物 （図３）	アースリード線をケースにねじ止めすることにより接地されます。 ケース　小ねじ　止め輪 アースリード線　絶縁物 接地極コンタクト （図６）

◇ 使用材料

ケース	アルミ合金鋳物（陽極酸化膜処理）
絶縁物	ジアリルフタレート樹脂
コンタクト	銅合金（銀メッキ）
シール部品	特殊合成ゴム